

## 冷凍流通による物流の効率化 「冷凍おにぎり」6品を実験販売 8月22日(火)から3ヶ月間、福島県と東京都の21店舗で

株式会社ローソン（本社：東京都品川区、代表取締役 社長：竹増 貞信、以下「ローソン」）は物流関連の人手不足が深刻となる中、冷凍流通による将来的な物流の効率化を目的に、8月22日（火）から11月20日（月）までの3ヶ月間福島県と東京都の合計21店舗で、常温で販売しているおにぎり6品を冷凍おにぎりとして発売する実験を実施いたします。冷凍おにぎりの販売により、店舗での食品ロス削減効果も見込めます。今回の実験販売の結果をふまえ、その後の店舗拡大などを検討してまいります。

冷凍  
ケース



常温  
ケース



（売場展開イメージ）

（販促物イメージ）

ローソンでは2022年11月に東京都豊島区にオープンした「グリーンローソン」で、冷凍弁当の販売を行ってまいりました。今回、弁当よりさらに即食ニーズが高く販売数が多いおにぎりでも、冷凍による実験販売を実施します。実験販売する冷凍おにぎりは、通常製造しているおにぎりをベンダー工場に冷凍し冷凍物流で店舗に納品したもので、電子レンジで温めて召し上がっていただけます。今回の実験販売は、リサーチ会社の調査（※）において、全国で最もおにぎりを温めるかを聞かれる結果となった福島県と一般的な東京都の店舗で行い、温めて食べる冷凍おにぎりがお客様にご支持いただけるかの地域差などを検証します。

（※）株式会社マクロミル調べ（調査期間：2020年1月10日～1月22日）

### <実験販売概要>

- ・販売期間（予定）：2023年8月22日（火）～2023年11月20日（月）
- ・実験店舗：福島県の10店舗、東京都の11店舗の合計21店舗
- ・販売場所：冷凍ケース
- ・販売商品：6品（焼さけおにぎり、赤飯おこわおにぎり、五目おこわおにぎり、鶏五目おにぎり、胡麻さけおにぎり、わかめごはんおにぎり）
- ・通常のおにぎり：これまで通り販売し、冷凍おにぎりとは併売

### 【この資料に関するお問い合わせ先】

株式会社ローソン 広報部 TEL：03-5435-2773  
東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー

■実験販売商品（8月22日時点）

<p>1 焼さけおにぎり (税込 268 円)</p> 	<p>2 赤飯おこわおにぎり (税込 149 円)</p> 	<p>3 五目おこわおにぎり (税込 154 円)</p> 
<p>4 鶏五目おにぎり (税込 138 円)</p> 	<p>5 胡麻さけおにぎり (税込 138 円)</p> 	<p>6 わかめごはんおにぎり (税込 138 円)</p> 

■実験販売店舗

福島県	いわき市	ローソンいわき上遠野店
福島県	いわき市	ローソンいわき小浜町店
福島県	いわき市	ローソンいわき四倉西店
福島県	郡山市	ローソン郡山西ノ内二丁目店
福島県	郡山市	ローソン郡山希望ヶ丘店
福島県	郡山市	ローソン郡山日出山店
福島県	福島市	ローソン福島吉倉店
福島県	福島市	ローソン福島宮代前田店
福島県	二本松市	ローソン二本松油井福岡店
福島県	安達郡大玉村	ローソン大玉村大山店
東京都	品川区	ローソンゲートシティ大崎アトリウム店
東京都	豊島区	ローソン北大塚一丁目店 「グリーンローソン」
東京都	大田区	ローソン久が原一丁目店
東京都	新宿区	ローソン四谷左門町店
東京都	新宿区	ローソン新宿靖国通店
東京都	江東区	ローソン南砂二丁目店
東京都	荒川区	ローソン東日暮里一丁目店
東京都	足立区	ローソン竹の塚二丁目店
東京都	日野市	ローソン百草園駅前店
東京都	町田市	ローソン町田根岸町店
東京都	町田市	ローソン町田忠生店